



独立行政法人国立病院機構

災害医療センター

Disaster Medical Center

第9回 がん患者サロン 『きぼう』のご案内

サロンとは、がん患者さんやご家族、がん体験者の方同士が、それぞれの思いを自由に語り合い、不安の軽減や治療への活力、療養生活の知恵を得ることや情報共有することを目的とした交流の場です。

日時：令和7年5月20日(火) 14時～16時(出入り自由)

前半30分は、当院ペインクリニック外科 白澤円医師のミニ講座
心と身体に優しいラテンダンスセラピー があります。

場所：災害医療センター 9階レストラン

対象：がん患者さんとそのご家族

(*院内感染対策の観点から、当院入院中の患者さんのご参加はお控え
頂いております。)



ピアサポーターが参加します！

ピアサポーターとは？

がんの治療体験者が体験からの学びを活かし、
がん患者さんやご家族の悩みや不安を傾聴し、
ともに考える役割です。

悩みや不安を皆さんと語らい、
気分転換をしませんか？

がん相談支援センターのメンバーを中心に
スタッフも参加いたします。

医師 看護師 薬剤師 栄養士

公認心理師 ソーシャルワーカー

出入りは自由です。
お話を聞かれるだけでも結構です。
リラックスしてご参加ください。

申し込み不要です。
当日参加も、途中入室も大歓迎です。

次回開催：令和7年7月15日(火) 14時～16時

音楽でリラックス「チェロの調べ～ダンスとともに～」

場所：災害医療センター 9階レストラン

災害医療センター サロン『きぼう』

お願い

- 体調の優れない方はサロンへの参加をご遠慮ください。
- サロンでお話したことや聞いたことは口外せず、プライバシーを配慮しましょう。
- サロンの様子の撮影、インターネットやSNSへの配信行為は固くお断りします。

<お問い合わせ>

災害医療センター 地域医療連携室

〒190-0014 立川市緑町3256

[電 話] 042-526-5511 (平日日中)

[F A X] 042-526-5729

[E-mail] renkei@tdmc.hosp.go.jp

【交通案内】



JR立川駅北口から徒歩15分

立川バス①番もしくは②番乗場より約5分

日常生活のこと、普段感じる疑問、診察では聞けないようなことを、わかりやすく医療従事者に聞くことができてよかったです。

これまでの 参加者の皆さまのお声

個人で得る情報は限られているので「患者の心持ち」「今を充実に生きる」といったミニ講座はとても参考になりました。

初めての参加で不安でしたが、同じような悩みを持つ方のお話が聞けて私も参考にできればと思います。



家族や他者に話しても共感してもらうことは難しいのですが、家族の立場としてもわかることができました。